

太良

議会だより
News from the Assembly



太良町

平成25年度一般会計予算

57億7千106万2千円

contents 12月定例会

- 12月定例会 議決結果……………4～6P
- 12月定例会 議案調査……………6P
- 一般質問5名が登壇……………7～11P
- 決算審査特別委員会……………12P
- 第16回市町村行政講演会……………13P
- 中富良野町行政視察受入れ……………13P
- 議会の主な活動……………14P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<http://www.town.tara.saga.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.131

平成26(2014)年1月23日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【ナナミノキ】





新年のご挨拶

太良町議会 議長 末次利男

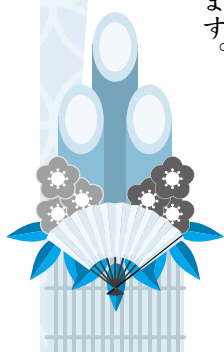
年頭に当たり、町民の皆様
に新春のご挨拶を申し上げます。
皆様方には、夢と希望
をもって新しい年を迎えら
れたことと思います。日頃か
ら太良町議会に対しまして、
ご理解とご協力を賜り厚く
お礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ります
と、円高デフレ不況は安倍政
権誕生以来、アベノミクスに
よる大胆な経済・金融政策で
深刻な危機から脱したとは
言われますが、地方を取り巻
く環境は、産業の衰退、少子
高齢化、過疎化が進行する中
で、未だ先の見えない厳しい
状況にあります。加えて、農
政の根幹をなす減反政策が、
廃止に向けて大転換が決定
されました。また、TPP（環
太平洋経済連携協定）は、年
度内の妥結に向け大詰め
の状況にあります。さらには、
諫早湾干拓の潮受け堤防排
水門の開門問題や消費税率
引き上げも決まり、様々な課

題が山積して以前にも増し
て難しい舵取りが迫られて
います。

直面する厳しい現状下で
町民の期待と信頼に応え、議
会本来の機能を十分発揮す
ることが求められている中
で、議会と致しまして「責
任」と「使命」をはっきりと位
置づけた基本条例・倫理条例
を制定して、役割を明確化し
た活性化に取り組んで参り
ました。引き続き行政の監視
機能を高め、町民の代表機関
として当面する諸課題の解
決に向け、一層の努力を注ぐ
覚悟であります。

平成二十六年の新春に臨
み、皆様の幅広いご理解とご
協力をお願い申し上げます
と共に、今年が健康で幸多い
年でありますよう祈念致し
まして新年のご挨拶といた
します。



皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



12月 定例会

会期／12月6日～13日(8日間)

一般会計の補正予算総額 9,871万1千円

一般会計の主な補正

歳
入

◆国庫負担金

障害者自立支援医療費・給付費負担金 ……637万1千円
道路等災害復旧事業費負担金 ……561万6千円

◆国庫補助金

地域の元気臨時交付金 ……7,554万9千円

◆県補助金

地域共生ステーション防災対策整備事業費補助金 ……100万円
森林整備加速化・林業再生事業費補助金 ……1,425万8千円
農地等災害復旧事業費補助金 ……229万3千円

◆基金繰入金

財政調整基金繰入金 ……△1,129万9千円
公共施設整備基金繰入金 ……2,260万円

◆町債

辺地対策事業債 ……△1,390万円
過疎対策債 ……△1,430万円

歳
出

地域共生ステーション防災対策整備事業費補助金 ……200万円
(宅老所の防火対策事業に対する補助金)

障害者自立支援給付費等精算返納金 ……1,515万9千円
(平成24年度額の確定に伴う国庫及び県費返納金)

子ども・子育て支援システム構築委託料 ……320万円
(電算システム構築委託料)

特産品等展示販売飲食施設改築事業等 ……5,360万円
(特産品等展示販売飲食施設改築等に伴う経費・2ヵ年事業)

防災対策用備品購入 ……121万6千円
(落雷による破損に伴う雨量伝送装置の更新)

三里分校閉校事業委託料 ……140万円
(閉校に伴う記念式典等の委託料)

農地等災害復旧事業 ……280万円
(梅雨前線豪雨等に伴う農地2箇所の災害復旧事業)

道路橋梁等災害復旧事業 ……842万5千円
(町道亀ノ浦・金目線、亀崎・破瀬ノ浦線の2箇所の道路災害復旧事業)

25年12月定例会 議決結果

12月定例議会は、9月定例会で決算審査特別委員会に付託されていた平成24年度年度各会計の決算認定8件、事件議案15件、補正予算3件及び人事案件1件の計19件が町長より、また、請願1件及び意見書1件が議会より提案され、議決結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	結 果	内 容
9月定例会で決算審査特別委員会に閉会中の継続審査として付託していた案件	平成24年度太良町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成 平成24年度太良町一般会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳 入 ————— 54億7,195万5,453円 歳 出 ————— 53億4,193万5,035円 差引額 ————— 1億3,002万 418円
	平成24年度太良町山林特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成 平成24年度太良町山林特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳 入 ————— 4,626万1,348円 歳 出 ————— 4,403万 407円 差引額 ————— 223万 941円
	平成24年度太良町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成 平成24年度太良町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳 入 ————— 1億1,944万5,023円 歳 出 ————— 1億1,406万2,143円 差引額 ————— 538万2,880円
	平成24年度太良町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成 平成24年度太良町国民健康保険特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳 入 ————— 18億4,295万4,379円 歳 出 ————— 18億1,091万3,084円 差引額 ————— 3,204万1,295円
	平成24年度太良町漁業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成 平成24年度太良町漁業集落排水特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳 入 ————— 5,452万447円 歳 出 ————— 4,786万104円 差引額 ————— 666万343円
	平成24年度太良町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成 平成24年度太良町簡易水道特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳 入 ————— 7,722万9,464円 歳 出 ————— 7,431万7,747円 差引額 ————— 291万1,717円
	平成24年度太良町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	可決及び認定	全員賛成 平成24年度太良町水道事業会計剰余金の処分及び決算を可決及び認定に付するもの 収益的収入 — 5,705万7,341円 資本的収入 ————— 0円 収益的支出 — 5,124万9,897円 資本的費用 — 1,176万8,229円 差 引 額 — 580万7,444円 差 引 額 —△1,176万8,229円
	平成24年度町立太良病院事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	可決及び認定	全員賛成 平成24年度町立太良病院事業会計剰余金の処分及び決算を可決及び認定に付するもの 収益的収入 — 9億3,483万 722円 資本的収入 — 7,617万4,000円 収益的費用 — 8億8,954万2,759円 資本的費用 — 1億2,037万6,574円 差 引 額 — 4,528万7,963円 差 引 額 —△4,420万2,574円
第77号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成 平成18年度の給与条例改正による経過措置規程を廃止するための条例制定
第78号	太良町税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成 地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源を確保するために臨時に個人の町民税の均等割を500円引き上げるための条例制定
第79号	太良町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の改正にともなう条例制定

議案番号	件 名	結 果		内 容
第80号	太良町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	来年3月末の三里分校の廃止等に伴う条例制定
第81号	太良町育英資金の給付及び貸付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	育英資金の貸付金返還方法の改正に伴う条例制定
第82号	指定管理者の指定について ＜太良町農村公園＞	可決	全員賛成	太良町農村公園の管理運営 指 定 の 期 間…平成26年4月1日から平成29年3月31日 指定する団体…太良町大字多良8920番地 大川内区
第83号	指定管理者の指定について ＜太良町健康の森公園＞	可決	全員賛成	太良町健康の森公園の管理運営 指 定 の 期 間…平成26年4月1日から平成29年3月31日 指定する団体…太良町大字多良3217番地3 太良町森林組合
第84号	指定管理者の指定について ＜竹崎城址展望台公園＞	可決	全員賛成	竹崎城址展望台公園の管理運営 指 定 の 期 間…平成26年4月1日から平成29年3月31日 指定する団体…太良町大字多良4177番地 森川造園
第85号	指定管理者の指定について ＜たらふく館及び たらふく館別館＞	可決	全員賛成	たらふく館及びたらふく館別館の管理運営 指 定 の 期 間…平成26年4月1日から平成29年3月31日 指定する団体…太良町大字伊福甲3488番地2 特定非営利活動法人 たらふく館
第86号	指定管理者の指定について ＜太良町活性化センター＞	可決	全員賛成	太良町活性化センターの管理運営 指 定 の 期 間…平成26年4月1日から平成29年3月31日 指定する団体…太良町大字伊福甲3488番地2 特定非営利活動法人 たらふく館
第87号	指定管理者の指定について ＜漁師の館＞	可決	全員賛成	漁師の館の管理運営 指 定 の 期 間…平成26年4月1日から平成29年3月31日 指定する団体…太良町大字伊福甲3488番地2 漁師の館運営協議会
第88号	指定管理者の指定について ＜太良町観光案内所＞	可決	全員賛成	太良町観光案内所の管理運営 指 定 の 期 間…平成26年4月1日から平成29年3月31日 指定する団体…太良町大字伊福甲3488番地2 太良町観光協会
第89号	多良中学校屋内運動場・武道場増改築(建築)工事請負変更契約の締結について	可決	全員賛成	熱中症対策のために武道場の開口部増設及び暗幕の設置を本体工事に含める変更等により 請負金額————— 919万4,850円増額
第90号	多良中学校屋内運動場・武道場増改築(電気設備)工事請負変更契約の締結について	可決	全員賛成	落雷対策として配電盤に避雷器の設置、自動火災報知機の追加及び自家発電装置の設置箇所変更等により 請負金額————— 263万2,350円増額
第91号	太良町過疎地域自立促進計画の変更について	可決	全員賛成	太良町過疎地域自立促進計画(平成22年度から平成27年度)の計画変更 変更内容…町道の舗装、橋梁の補修及び防火水槽の設置等による事業の追加と事業内容の変更
第92号	平成25年度太良町一般会計補正予算(第3号)について	可決	全員賛成	特産品等展示販売飲食施設改築事業等に伴う9,871万1千円の増額補正 歳入歳出総額 ————— 57億7,106万2千円
第93号	平成25年度太良町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	可決	全員賛成	療養給付費交付金の交付額変更等に伴う4万1千円の増額補正 歳入歳出総額 ————— 18億5,508万1千円
第94号	平成25年度太良町水道事業会計補正予算(第1号)について	可決	全員賛成	大峰配水地線導水管敷設替工事等に伴う295万円の増額補正 平成25年度の予算額 ————— 7,445万円

議案番号	件 名	結 果		内 容
第95号	監査委員の選任について	同意	全員賛成	議員選任の監査委員 平古場 公子さん
請願 第2号	「心の健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書提出に関する請願	採択	全員賛成	日本の精神保健医療のあり方を総合的に改革する「心の健康を守り推進する基本法」の制定を求めるために国の関係機関へ意見書の提出をお願いする請願
意見書 第6号	こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書(案)の提出について	可決	全員賛成	こころの健康危機を克服し、安心して生活ができる社会、発展の活力ある社会を実現するためには、こころの健康を国の重要施策と位置づけ、総合的で長期的な施策を実行することが必要である。国におかれては、その重要性にふさわしく、すべての国民を対象とした、こころの健康についての総合的で長期的な政策を保障する「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書を提出 提出先…内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

議案調査

平成25年12月11日



多良中学校屋内運動場・武道場建設の
進捗状況を視察



焼失した“たらふく館”の跡地と
今後の課題を視察



表紙写真解説

ナナミノキ (モチノキ科) [常緑樹 (高木)]

暖地の山地に生え、高さ12m程になる。葉は互生し、長さ9～12cmの長楕円形で、先はやや尾状にとがり、ふちにまばらに浅い鋸歯がある。6月頃、淡紫色で直径5mmの花が咲く。果実は直径約6mmでほぼ球形、赤く熟す。雌雄異株。[写真提供:新宮義晃さん]

一般質問



田川 浩 議員

今後の定住促進策はどのようなものか

答▼広域農道沿いに住宅建設を検討している

定住促進策について

議員 太良町の人口は、ここ三年間は毎年百六十名ぐらいの減少が続いている。人口減少問題対策は喫緊の課題だ。その対策の一つである定住促進策について、以前、住居の確保策として空き家バンクの活用を示唆されていたが、その設置と結果についてはどうだったのか。

町長 平成二十四年四月から登録を開始して、借りたい方は七件あったが、貸したい方は一件もなかった。

議員 どのような人員、期間、調査方法だったのか。

企画商工課長 臨時職員を半年間雇用し、各区の区長さんに空き家情報を提供してもらい調査をした。

議員 空き家を貸してもらえなかった原因は何だったのか。

企画商工課長 仏壇があるというのと、荷物が置いてあるというところだった。

議員 第四次総合計画の中でも空き家情報の提供が人口減少を克服するしくみづくりの施策としてあげてある。これはもう、施策から外して考えて良いのか。

町長 荷物の処理とか、もっと踏み込んだ交渉などもやって、前向きに検討していきたい。

議員 町内の公営住宅の入居率はどうか。

建設課長 瀬戸区の二戸が空室で、あとは入居率一〇〇%である。

議員 空き部屋が出た時の募集倍率は。

建設課長 今年五月の募集で畑田、油津が一戸につき一人、亀ノ浦が一戸につき六人の応募があった。

議員 大浦地区には町内の四十五%の人が住んでいるが、公営住宅は全八十二戸のうちの十八戸、二十二%しかない。この点は、一考する必要がある、入居に漏れた人たちに對して、町内に住んでもらえるようなフォローはしているのか。

建設課長 そういうことはできない。

議員 人口減少問題は自治体間の競争でもある。鹿島市には市外からの転入者が優遇される市営住宅も募集を開始していて、現に太良町からの転入者もいると聞く。嬉野市では定住奨励金制度が充実している。太良町には現在どのような定住促進策があるのか。

企画商工課長 以前はあったが、現在は無い。医療とか子供たちへの支援等、総合的に考えている。

議員 過疎団体指定の町として、何らかの施策を考えないと、ますます人口が減少することになるのではないか。

町長 広域農道沿線を造成し、建物を建てて貸出し、将来的には払い下げをするような計画を検討している。

議員 それも一案だが、例えば大浦のJA選果場跡地にAコープと一体型の住宅を建てるとか、民間との共同建設みたいなものは考えられないか。

町長 民間主体の事業では、ああいふまとまった所がないと思う。または、亀ノ浦団地の西側



◀幅員拡張の要望が多い
元中嶋医院前の町道入口

駐車場の活用も考えている。アンケートなどで要望調査をして色々と前向きに進めていきたい。

町有地の遊休地の利用について

議員 油津地区の元多良交番跡地についての経過と、将来的な展望はどうか。

町長 平成二十一年二月に、売り払いの一般競争入札を行ったが、入札参加者がなかった。現在は、おもに油津団地と太良病院の駐車場として利用されている。球場前に特産品振興施設を建設することになり、その関係者の駐車場として使用するなど新たな活用も考えられるので、今後、売却も含め検討したい。

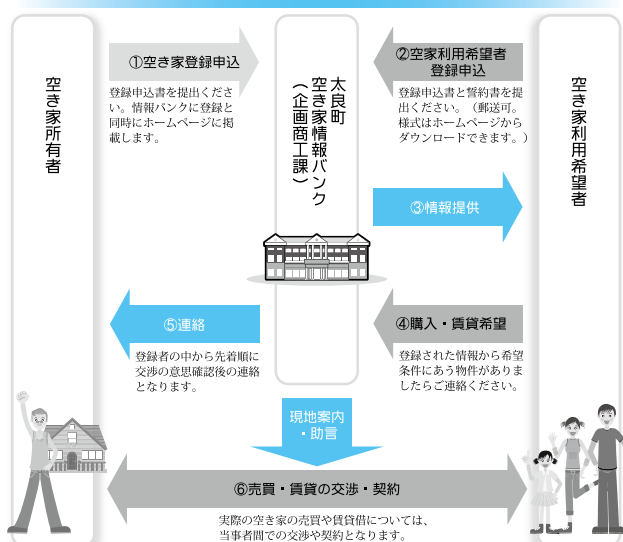
議員 亀ノ浦地区の元中嶋病院駐車場跡地の活用についてはどうか。

町長 付近の国道の歩道整備を県に要望していて、国道の歩道用地及び町道亀ノ浦道越線の道路用地として活用したい。土木事務所でも測量済みである。

議員 大型車が入れるように電柱をずらして道路幅を拡張してもらいたいという要望が多い。計画の進捗状況はどうか。

建設課長 消火栓とか水道とかの実地調査が二十六年度に、十七年度に設計・施工になるような計画と聞いている。

制度の概要イメージ図



一般質問

町の活性化について

答▼特産品の開発や販路拡大を図っていく



牟田則雄 議員

議員 町の活性化については、第四次太良町総合計画の柱にもなっている。直近三年の各産業の販売額の動向は。

町長 関係機関からの聞き取りによるデータで説明すると、次の表のようになっている。

	平成22年	平成23年	平成24年
ミカン	9億9649万1000円	8億3133万9000円	9億6635万6000円
タマネギ	9213万2000円	8679万4000円	1億2842万8000円
イチゴ	1億2842万8000円	1億3603万5000円	1億4128万7000円
肉 牛	2億3191万1000円	2億2785万1000円	2億2257万8000円
ノ リ	4億2549万9000円	3億5879万5000円	3億9465万0000円

	平成19年	平成24年
商品販売額	95億7481万円	100億200万円

	平成21年	平成22年	平成24年
製造品出荷額	16億5718万円	16億1552万円	19億5630万円

議員 各産業の活性化に向けての対策は。

町長 農業・漁業については、県の補助事業等を活用しながら活性化を図り、商業部門の対策は、商工会等各種団体と連携をとりながら商店個々の近代化や、サービスの向上等を促進し、特産品の開発や異業種交流会などを実施・販路拡大を図っていく。

議員 太良町の懸案事項である人口減少や少子化は、産業の活性化（所得の向上）なくしては解決できないと思うが。

企画商工課長 町民に対するいろいろなサービスも必要であり、総合的に町民が住みよい町づくりを考え、あわせて産業の活性化で所得が上がるような対策を講じていく。

議員 農業部門でミカンが占める割合は。

農林水産課長 農業収入全体の約三割である。

議員 最近のミカンの価格は。

農林水産課長 最近の生産者価格が約七十円で、生産費が約八十円となっている。

議員 市場価格の調査資料だと思うが、消費者価格のモニター等を行っているか。

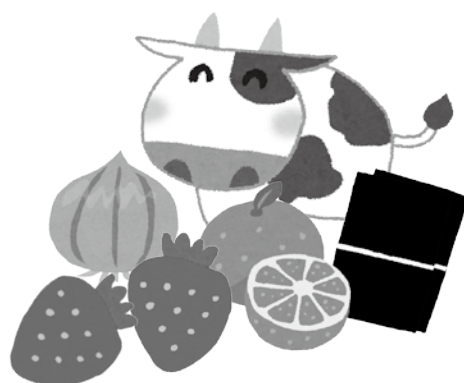
農林水産課長 モニターの農家はしていない。農協や県から資料等は貰っている。

議員 太良町は海、山に恵まれ地形的にも恵まれているとよく言われるが、安心して太良で暮らせるような収入が増加するような方法、特効薬はないか。

農林水産課長 特効薬はなかなか見つからないが、金を稼ぐように頑張っていたら、そういう状況になるように支援をしていく。



▲東京秋葉原「ちゃばら」内の太良町のアンテナショップ



一般質問



平古場公子 議員

特定健診の状況を問う

答▼今後も受診率の向上に努める

議員 特定健診ほか各検診の受診率は進んでいるのか

健康増進課長 肺がん検診の五十％を除けばおおむね十五％から三十五％前後で推移している。

議員 なぜ肺がん検診だけが高いのか。

健康増進課長 毎年しおさい館のほうで特定健診と同時にやっているが、また別に各地区回りを約一週間ほどかかって、三十ヶ所で検診車で実施している関係上、高い受診率が保てていると考える。

議員 男女共通して胃がんが一番多いとのことだが、胃がん検診も肺がん検診同様に地区回りはできないか。

健康増進課長 以前胃がん検診についても地区回りを相談した経緯があるが、どうしても大型車が必要になるので無理だとの回答だった。

議員 胃がん検診はバリウムによるレントゲン検査が実施されているが、町内の病院で最初から

いくらかの助成を受けて胃カメラの検査ができないか。

健康増進課長 医療の現場では胃カメラが主流になっていると聞いているが、国の指針の中に胃がん検診についてはエックス線検査をする記載されている。国のほうでも指針で胃カメラが追加されることになれば実施医療機関や関係機関と協議をして検討したい。

議員 女性特有の子宮がん、乳がん検診の受診率はどのようになっているか。

健康増進課長 子宮がん検診は三十一・二％、乳がん検診は三十四・四五％となっており、県下では八位の受診率となっている。

議員 女性は乳がん、男性は肺がん、男女共通しているのが胃がん、大腸がん、これらの発生原因は何だと考えられるか。

健康増進課長 直接的な原因はわかりかねるが、一般的に大腸がんと乳がんそれに胃がんは食生活の変化が一番ではないかと言われている。肺がんは代表的なもの

のでは喫煙があげられている。

協働するまちづくりについて

議員 区長会視察研修時に、そば作りについて研修されたが、同行された町長は行政との携わりについてどのように感じられたか。

町長 本年の区長会視察研修は、七月二十五日から二十六日の二日間行われた。今回は、太良町の農作物にソバを導入したらどうかという区長会の考えから、大分県の豊後高田市がそば作りを大々的に行っているとのこと、研修を実施された。感想としては市役所の担当係長がソバに関して非常に詳しい知識を持っていて、この係長がいなかったらここまでの発展はなかったらうと思った。

議員 もし、太良町民の方が何らかグループを作ってそば作りをやってみたいとの要望があれば、町としてある程度の知識をもった職員さんを協力させる考えはないか。

町長 場合によっては皆さんたちがそれでやるというのであれば、普及事務所等々で県にお願いしてその専門の方を派遣してもらい指導していただくと思っている。販売や収入が増えるような取り組みについては、町としても助力を惜しまぬつもりでいるので、町民の方もどしどしご相談いただければ幸いと考えている。

目指す目標値(第4次太良町総合計画)

成果指標の名称	単位	平成22年度 (現状値)	平成27年度 (中間目標値)	平成31年度 (目標値)	備考
保健事業への参加者数	人	2,622	3,000	3,200	保健事業への年間参加者数
各種がん検診受診率	%	21.6	25.0	30.0	各種がん検診の受診率
健康診査後の要注意者率	%	16.2	18.0	20.0	健康診査後の精密検査率
健康相談の参加者数	人	440	500	550	年間の健康相談の参加者数
日頃、健康増進のための取り組み(食生活の改善や運動など)をしている人の率	%	48.8	55.0	60.0	アンケートで日頃、健康増進のための取り組み(食生活の改善や運動など)をしていると答える町民割合(初期値は平成22年8月のアンケート調査結果)



◀各受診率の状況

一般質問



久保繁幸 議員

諫早湾干拓問題 今後どう対処するか

答▼異議申し立ての要請活動を継続していく

議員 福岡高裁が下した、開門調査期限があと十日と近づいている諫早湾干拓事業は、平成九年ギロチンと呼ばれ設置された潮受け堤防排水門締め切り後は潮流が鈍くなり、魚介類の育成に不可欠な砂地が濁やヘドロに変わってしまい、宝の海有明海の再生は急務と思う。先般、福岡高裁と長崎地裁との相反する司法判決が示されたが、我が町として仮処分への異議申し立てを行うのか。

町長 国が異議申し立てを行うよう、県、有明海漁連と要請活動を継続していく予定である。

議員 町として、今後の開門調査への動向はどうする予定か。

町長 この件も、県、有明海漁連と緊密に連携をとりながら、開門調査を行うよう働きかけていく。

議員 国が開門調査反対派を提訴した場合の裁判の判決はどうか変わるのか。

町長 新たな裁判が始まるので判決までには長い時間がかかると思われる。

議員 国が開門期限を守らない場合はどうなるのか。

町長 十二月二十日の法的期限を過ぎても国が開門しない場合は間接強制を佐賀地裁に申し立てる考えを示している。

議員 間接強制とは何か。

町長 国に制裁金を支払わせて判決履行に圧力をかける方法で税金を使って支払うことになる。

議員 制裁金はいくらか。

農林水産課長 裁判所が決めることであり、内閣府の予備費(税金)から支払われる。

議員 開門調査方法でケース一からケース三の二までであると聞くが、国としてはどの方法か、また漁業者はどの方法を選択しているのか。

農林水産課長 漁業者は最初に少し開け様子を見ながら少しずつ開け、後全開門の方法をとるケース二を、また国としては緩やかな開門を行うケース三の二の方法を考えている。

議員 後背地住民とはどのような方か。

農林水産課長 干拓地に住まれている方々で三百五十名おられ開門差し止めの原告団となっておられる。

議員 冠水被害は何回遭っているか。

農林水産課長 閉め切り後は冠水被害は遭っていない。

議員 冠水被害はあつており長崎県知事は干拓農民に謝罪されているので再度調査してほしい。

農林水産課長 確認します。

議員 干拓地には営農者は何人ぐらいおられ何の栽培をされ収入はどれくらい上がっているか。

農林水産課長 栽培農家は三十九戸と聞いており、玉葱、人参、レタス、キャベツ、施設園芸の菊など栽培されているそうだが、収入のほうはいくらなのか調べていない。

議員 排水門から一日の排水量は決まっているか。

農林水産課長 前は決まっていたようだが現在は決まっていないうことだった。

議員 潮受け堤防の閉め切りにより、海峡、潮流が悪くなり、有明

海にしかない魚介類やタイラギ、イイダコなど絶滅してしまうのではと大浦の漁師さんは話されるが、このような状況を今後どのように打開していくのか。

町長 捕る漁業から創り育てる漁業への方向転換をしてもらい、国、県にも要望をしながら沿岸漁業構造改善事業等々を取り入れていきたい。

議員 タイラギ漁が今年も休業であるが、宝の海有明海が早く再生され、昔のようなタイラギ等がたくさん捕れ、賑わう大浦漁港になってほしいものである。



一般質問



坂口久信 議員

若者定住対策について

答▼意欲のある若者に支援を

議員 町は少子高齢化、人口減少、若者の町外流出に歯止めがからず、町の将来を憂慮されている。その対策として若者が町内で意欲をもって事業を立ち上げることに對して支援はできないか。また、町の業務の一部を委託できないか。

町長 現時点では、若者起業対策については考えていないが、起業される具体的な計画、内容によっては、国、県等の情報の提供や町でも何らかの支援ができるところで、申し込んでもらいたい。

議員 町内にも職に就いていない若者が多数おられると思うが、年に一回ぐらいは若者を集めて、町と話し合う機会を設けてはどうか。

町長 来年あたりでも早速、企画商工課が窓口になって会合を持とうまくいけば毎年やっていきたい。

LED対策について

議員 環境にやさしい太良町をキャッチフレーズにCO₂ゼロの対策として町全体をLEDにする



▲取替えられた庁舎内のLED蛍光灯

考えはないか。また、町内の中小企業は電気料金の値上げで経費増大に悩んでいる。LED導入で相当経費削減になるので、町の補助は考えられないか。

町長 町内の企業に対してLED対策補助は考えていないが、まず町内の学校の教室等を早急にLEDにかえていく。次に企業については、使用する電灯の数も多いと思われるので、ある程度煮詰めていく必要がある。

とっても省エネ



一般電球またはミニクリプトン電球 (60W 形)

54W



LED 照明器具または電球形 LED ランプ (一般電球形)

約 7W～約 11W

省エネ = 電気代も安くなるわね!



アジア圏内の観光客の取り組みについて

議員 観光事業については、町長は交流人口の増加が太良町の活性化の最重要課題と考えておられ、これまでいろいろな施策に取り組まれ少しずつその成果も出てきている。今後は、国内はもちろん海外にも目を向ける必要があり、特に近いアジアに対する観光客誘致は今後の課題であるが町長の考えは。

町長 現在のところ、アジア圏内の観光客の取り組みについては積極的には行っていないが、佐賀県において海外からの観光客誘致に関する施策が実施されているので、町も県と連携を図り対応をしていきたい。また、旅館組合や観光協会などと連携し、調査研究を図って外国人観光客の誘致が図れればと考えている。

議員 太良町でも、県の宣伝隊に一人でも人材を派遣する考えはないか。

町長 ぜひ、そういう時には人材を派遣したいと考えている。



マイエアポート
有明佐賀空港
ARIAKE SAGA AIRPORT

2013 11・12

佐賀✕ソウル
2013年12月20日(金)就航!

航空会社: ティーウェイ航空
就 航 日: 2013年12月20日(金)
便 数: 週3往復(水曜・金曜・日曜日)
運 賃: 片道 4,000円～

チケット
好評発売中!

平成24年度決算・予算執行の成果を認定

10月18、21、22日の3日間、決算審査特別委員会を開催した。本委員会は決算審査の意義である歳入歳出予算を議決した趣旨と目的に従って適正かつ効率的に執行されているか、予算執行によって成し遂げた歳入努力と歳出の工夫によって行政効果や今後の行財政運営上の改善など、予算執行の優劣評価を重点的に審査した。

水道事業会計については、年間の有収水量を上げるため、漏水防止対策等水道施設の充実を図って、漏水修繕など計画的な施設の充実が図られていた。

町立太良病院事業会計については公営企業法全部適用へ移行して三年目となり、病院事業管理者のもと経営責任が明確化され、地域医療を支える中核病院として、医療サービスの向上と健全経営へ向けて努力されているが、小児科の医師確保が急務ではないかとの意見が出た。また、診療時間等の縮小により、町外の病院へ患者が流出しているとの意見も出た。いずれにしても、医師の確保や患者を一人でも増やすような努力をされ、町民から愛される病院になってもらいたいと思う。

一般会計及び特別会計は、平成二十四年度予算編成に基づいた予算措置がなされ、支出が目的どおり適法、適正に執行されているか、その効果はどうであったか、款ごとに区切って審査を行った。また、歳入については十分努力が払われ、その実績はどうであったのか、調定額に対しての収入済額、収入未済額の原因と理由、不納欠損については徴収努力が図られた結果やむを得なかったのか。各特別会計の収納状況、滞納整理はどのようにされたか、その過程を中心に質疑を行った。その結果、一般会計並びに特別会計歳入歳出ともに適法に処理され、適正に運営されていることを認めた。決算の内容については、各会計とも黒字決算になっていた。

意見として、

◎町税は町財政の基本的財源であるから、安易な不納欠損処理は行わず、徴収方法等も検討した上で行うこと。

◎事務嘱託員の担当区の見直し等、今後どのように考えていくのか具体的に検討してほしい。

◎補助金の費用対効果及び補助完了後の追跡調査(検証)も必要ではないか。

◎生活交通路線バスについては十分な費用対効果が得られていないと思われるので、十人乗りぐらいの車で町内を巡回することはできないのか。

◎オレンジ海道の第一トンネル、第二トンネルの保守管理を徹底してほしい。

◎近年、減少傾向にある町内の施設(キャンプ場等)への集客努力をしてほしい。

以上が一般会計での主な意見であった。

◎山林特別会計については、木材価格は依然として低迷しており、特定財源としての収入は望めない状況であるので、更なる経費削減を検討してもらいたい。

◎国民健康保険特別会計については、特定健康診査の受診率向上に繋がる工夫を検討してもらいたい。

◎漁業集落排水特別会計については、今後も接続率の向上に努力されたい。

◎施設については、使用料の見直しも視野に入れ、未収金対策等に力を入れてもらいたい。

◎簡易水道特別会計については、伊福地区の有水量率向上に一層の努力をお願いしたい。



11月12日…東京秋葉原日本食品館「ちゃばら」に太良町の特産品が出店されている現場を視察

11月14日… TPP交渉で重要5品目の死守について衆・参県選出国会議員への要望活動

11月15日…全国過疎地域自立促進連盟第44回定期総会(東京メルパルクホールにて)

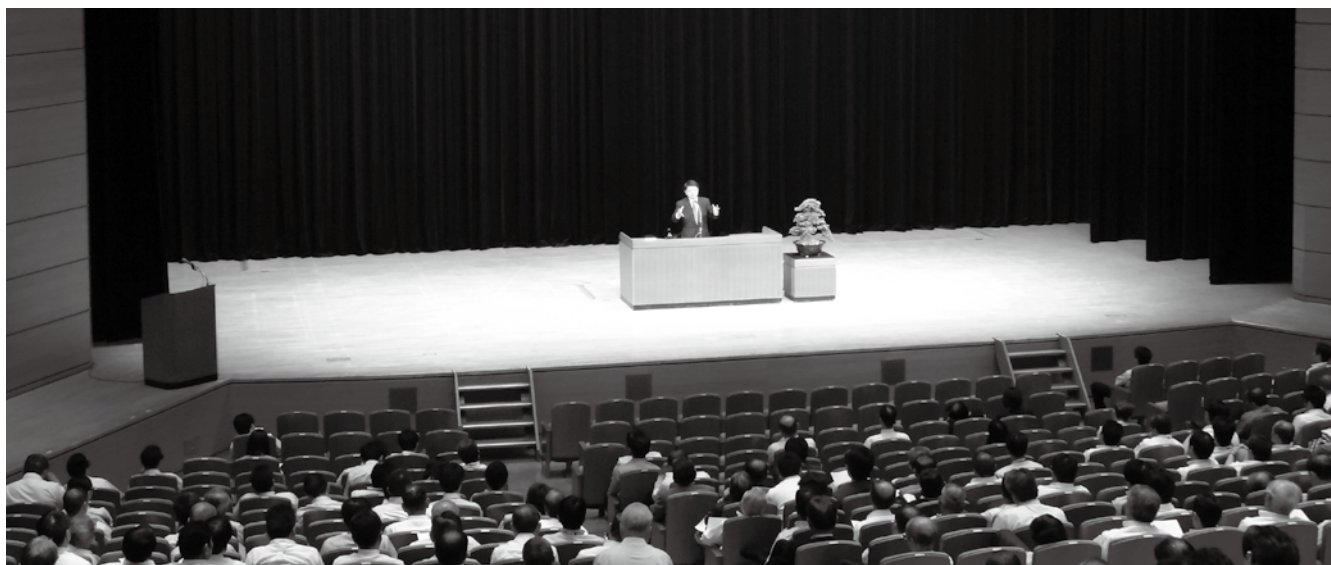
- ①過疎地域自立促進特別措置法見直しに関する決議
②平成26年度過疎関連政府予算施策に関する決議 ほか

第57回 町村議会議長 全国大会

11月13日東京のNHKホールにて開催されました。都市部では景気回復の兆しが見えるものの、町村では少子高齢化や過疎化の中で依然として深刻な経済・雇用情勢に悩まされ、地域の活力は減退の一途をたどっており、厳しい立場に立たされています。

町村は、公益的機能を守り、伝統文化を守り、自然を生かした地域産業の創出に努力しながら、個性ある街づくり推進のため、国は町村の声に十分耳を傾け、真の分権型社会の実現に向け一致団結して果敢に行動していく宣言文が満場一致で決議されました。

第16回市町村行政講演会



10月11日に、「地方分権社会の実現と自治体の課題」というテーマで、元総務大臣の片山善博氏の講演がありました。

片山氏が過去20年間を振り返った印象としては、それなりに地方分権は進んでいるが、その進み方が遅いということでした。

自分が総務大臣時代に、それまで使い道が決まっていた都道府県向けの公共事業への補助金の半分以上を自由化した件を例にあげて説明してもらいました。それも今は元に戻っているようですが。

また、大津市のいじめ自殺事件を例に、教育委員会の再生の問題について。

それと、地方議会改革については、退職金の減額条例制定で教員が3月末を待たずして辞めた件を例に、議案の内容のチェックを厳しくやるということの重要性を強調されていました。

鳥取県知事、総務大臣など、現場での経験をもとにした貴重な意見を聞くことができました。

北海道中富良野町議会 行政視察受入れ

11月6日、町立病院の改革に向けて、必死に取り組まれている中富良野町議会の安井議長ほか8名と上通病院長、事務長、総務常任委員会との意見交換と検討会を開催した。



改革に至った経緯と問題点、改革後の経営状況を説明する上通病院長

佐賀県町村議会広報研修会

10月17日、熊本日新聞の越地真一郎氏による『「伝える」から「伝わる」へ～議員プレゼン力を磨こう～』と題した講演がありました。その後、吉野ヶ里町、上峰町、みやき町、江北町の委員によるパネルディスカッションが行われました。私たちも多くの町民の皆様にご覧いただけたよう努力することを決意しました。



説明に力が入る越地真一郎氏

議会の主な活動

10月～12月

11月

- 1 山林運営委員会
- 2 第42回太良町文化祭
- 3 北海道中富良野町総務常任委員会
行政視察受入れ
- 4 全員協議会
- 5 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会
定例会事前勉強会

10月

- 1 区長会と議会との対話会議
- 2 平成25年度同和問題市町講座
- 3 議会広報編集委員会
- 4 第66回県民体育大会太良町選手団結団式
- 5 第22回町村監査委員全国研修会
- 6 学校教育現場視察
- 7 第16回市町村行政講演会
- 8 国道207号改良促進期成同盟会及び
有明海沿岸道路西部地区建設
促期成会要望活動
- 9 決算審査事前勉強会
- 10 学校教育現場視察
- 11 第17回議会活性化特別委員会
- 12 通学路等の安全確保に伴う巡視活動
- 13 平成25年度町村議会広報研修会
- 14 森林・林業・林産業活性化九州大会
- 15 決算審査特別委員会(18・21・22)
- 16 有明海沿岸道路西部地区
建設促期成会要望活動
- 17 平成25年度太良町国民健康保険運営協議会
- 18 佐賀県町村議会議長会議
- 19 平成25年度佐賀県西部広域環境組合
議会第2回定例会
- 20 平成25年度太良町
うまいみかんづくり推進協議会

12月

- 1 議案調査
- 2 第19回議会活性化特別委員会
- 3 通学路等の安全確保に伴う巡視活動
- 4 議会広報編集委員会
- 5 消防団年末特別警戒巡視活動
- 6 議会運営委員会
- 7 12月定例会一般質問
- 8 郡市対抗県内一周駅伝大会
嬉野・太良駅伝チーム結団式
- 9 全員協議会
- 10 12月定例会招集
- 11 議会運営委員会
- 12 議案調査
- 13 第19回議会活性化特別委員会
- 14 通学路等の安全確保に伴う巡視活動
- 15 議会広報編集委員会
- 16 消防団年末特別警戒巡視活動

11月

- 1 第19回学童駅伝大会
- 2 全員協議会
- 3 第57回町村議会議長全国大会
- 4 県選出国会議員との行政懇談会
- 5 全国過疎地域自立促進連盟第44回定期総会
- 6 学校教育現場視察
- 7 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 8 第1回太良町社会福祉大会
- 9 第9回十夜市太良町全員祭り
- 10 第18回議会活性化特別委員会
- 11 通学路等の安全確保に伴う巡視活動
- 12 平成25年度太良町
うまいみかんづくり推進協議会販売促進会
- 13 平成25年度第2回社会教育委員会
兼公民館運営審議会
- 14 佐賀県西部広域環境組合ごみ処理施設
建設工事着工に伴う起工式
- 15 杵藤地区広域市町村圏組合議会11月臨時会
- 16 多良岳2000年の森づくり委員会



1月5日太良町消防出初式での「祝賀放水」

街角クイズ!!

お買物券が当たる!



Q) ななつ星が走っています
ここはどここの区にある踏切でしょう!!

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 藤津郡太良町大字多良1-6
太良町議会事務局「街角クイズ係」宛

※締め切り／2月末日 消印有効
※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。前回は多数のご応募ありがとうございました。

編集室より

あけまして
おめでとございます。

平成二十六年、我が町の恵まれた自然環境を守るため、町民の英知を結集し、より良いまちにしていきたいと思います。

町民の皆様におかれましては、健康には十分注意され、この冬を乗り切っていたくださすよう祈念いたします。

編集委員会

委員長
副委員長
委員

所賀 廣
田川 浩
牟田 則雄
江口 孝二
平古場 公子